国　語

	１学年	時数	２学年	時数	３学年	時数
4	○いいてんき ○さあはじめよう（おはなしたのしいな） ○あつまってはなそう ○えんぴつとなかよし ○どうぞよろしく ○なんていおうかな ○こんなものみつけたよ ○うたにあわせてあいうえお	15	○じゅんばんに　ならぼう ○つづけて　みよう １　おはなしを読み，やくにわかれて音読しよう ○ふきのとう ○図書館たんけん ○春がいっぱい ○きょうのできごと ○ともだちをさがそう	21	○よく聞いて，じこしょうかい ○どきん １　読んで，そうぞうしたことをつたえ合おう ○きつつきの商売 ○図書館たんていだん ○国語辞典を使おう ○漢字の広場① ○春のくらし	17
5	○つづけよう①（こえにだしてよもう） ○ききたいな，ともだちのはなし ○たのしいな，ことばあそび ○はなの　みち ○としょかんへいこう ○かきとかぎ ○ぶんを　つくろう ○ねこと　ねっこ	21	○いなばの白うさぎ ２　じゅんじょに気をつけて読もう ○たんぽぽのちえ ○かんさつ名人になろう ○同じぶぶんをもつかん字 ○うれしいことば ○かん字のひろば①	28	○漢字の音と訓 ○もっと知りたい，友だちのこと ○漢字の広場② ２　段落とその中心をとらえて読み，かんそうをつたえ合おう ○言葉で遊ぼう ○こまを楽しむ	18
6	○わけを　はなそう ○おばさんとおばあさん ○くちばし ○おもちやとおもちゃ ○あいうえおであそぼう ○おおきくなった ○おおきなかぶ	27	３　お話を読んで，しょうかいしよう ○スイミー ○こんなもの，見つけたよ	24	○気もちをこめて「来てください」 ○漢字の広場③ ３　登場人物のへんかに気をつけて読み，感想を書こう ○まいごのかぎ ○俳句を楽しもう ○こそあど言葉を使いこなそう ○【じょうほう】引用するとき	19
7	○はをへをつかおう ○すきなもの，なあに ○おむすびころりん ○としょかんとなかよし ○こんな　ことが　あったよ	23	○あったらいいな，こんなもの ○夏がいっぱい ○お気に入りの本をしょうかいしよう ○ミリーのすてきなぼうし	16	○仕事のくふう，見つけたよ ○夏のくらし ○はじめて知ったことを知らせよう	19
9	○つづけよう②（こえにだしてよもう） ○ききたいな，ともだちのはなし ○たのしいな，ことばあそび ○おはなしをたのしもう（やくそく） ○かたかなを　みつけよう ○よんでたしかめよう（うみのかくれんぼ） ○かずとかんじ	28	○雨のうた（詩） ○ことばでみちあんない ○かん字のひろば② ４　読んで考えたことを話そう ○どうぶつ園のじゅうい ○ことばあそびをしよう ○なかまのことばとかん字	23	○わたしと小鳥とすずと（詩） ○夕日がせなかをおしてくる（詩） ○山小屋で三日間すごすなら ○ポスターを読もう ○へんとつくり ○ローマ字	18
10	○おもいうかべながら　よもう （くじらぐも） ○くわしくかこう （しらせたいな　見せたいな） ○まちがいをなおそう ○ことばをたのしもう ○かん字のはなし	28	かん字のひろば③ １　そうぞうしたことを， 音読げきであらわそう ○お手紙 ○主語と述語に気をつけよう ○かん字の読み方 ○秋がいっぱい ○そうだんにのってください	38	１　場面をくらべながら読み，感じたことをまとめよう ○ちいちゃんのかげおくり ○修飾語を使って書こう ○秋のくらし ○はんで意見をまとめよう ○漢字の広場④	25
11	○せつめいする文しょうをよもう （じどう車くらべ） ○じどう車ずかんをつくろう ○かたかなをかこう ○きいてしらせよう（ともだちのこと，しらせよう） ○むかしばなしをよもう（おかゆのなべ）	28	２　せつめいのしかたに気をつけて読み，それをいかして書こう ○馬のおもちゃの作り方　おもちゃの作り方をせつめいしよう ○かたかなで書くことば ○せかい一のはなし ○かん字の広場④	19	２　れいの書かれ方に気をつけて読み，それをいかして書こう ○すがたをかえる大豆 ○科学読み物での調べ方 ○食べ物のひみつを教えます ○ことわざ・故事成語 ○漢字の意味 ○短歌を楽しもう	22
12	○もののなまえ ○わらしべちょうじゃ ○日づけとよう日 ○てがみでしらせよう	16	３　自分とくらべて，かんそうを書こう ○わたしはおねえさん ○お話のさくしゃになろう ○冬がいっぱい	22	○漢字の広場⑤ ３　組み立てをとらえて，民話をしょうかいしよう ○三年とうげ ○たから島のぼうけん ○冬のくらし	20
1	○つづけよう②（こえに出してよもう） ○ききたいな，ともだちのはなし ○たのしいな，ことばあそび ○すきなところを見つけよう（たぬきの糸車） ○かたかなのかたち ○ことばを見つけよう	23	○ねこのこ　○おとのはなびら ○はんたいことば ○にたいみ，はんたいのいみのことば ○かん字の広場⑤ ４　だいじなことばに気をつけて読み，分かったことを知らせよう ○おにごっこ	22	○詩のくふうを楽しもう ○カンジーはかせの音訓かるた ○漢字の広場⑥ ４　読んで感想をもち，つたえ合おう ○ありの行列	15
2	○くらべてよもう （どうぶつの赤ちゃん） ○これはなんでしょう ○よんでかんじたことをはなそう （ずうっと，ずっと，大すきだよ）	22	○見たこと，かんじたこと ○楽しかったよ，二年生 ○カンジーはかせの大はつめい ○ことばを楽しもう	17	○つたわる言葉で表そう ○これがわたしのお気に入り ○コンピュータのローマ字入力 ○わたしたちの学校じまん	25
3	○にているかん字 ○いいことといっぱい，一年生	13	５　読んで，かんじたことをつたえ合おう ○スーホの白い馬 ○すてきなところをつたえよう	26	５　登場人物について，話し合おう ○モチモチの木	12
	総授業時数　244		総授業時数　256		総授業時数　210	

学習のねらい	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し，伝え合う力，思考力，想像力及び言語感覚を養い，国語に対する関心を深め，国語を尊重する態度を育てます。	学習方法	「話すこと・聞くこと」は順を追って指導しし，能力をのばす。「読むこと」は，各教科の学力を支えるもので，目的を持って読み，自分の考えを持つようにします。	評価方法	行動観察，発言・発表，自己評価，提出物，作文，ワークシート，ノート，小テスト，単元テスト，定期テスト，スキルテストなど

国 語

	４学年	時数	５学年	時数	６学年	時数
4	○こんなところが同じだね ○春のうた　つづけてみよう １　場面と場面をつなげて読み，考えたことを話そう ○白いぼうし ○図書館の達人になろう ○漢字の組み立て ○漢字辞典の使い方 ○春の楽しみ	17	○教えて，あなたのこと ○かんがえるのって　おもしろい １　登場人物どうしの関わりをとらえ，感想を伝え合おう ○なまえつけてよ ○図書館を使いこなそう ○漢字の成り立ち ○きいて、きいて、きいてみよう	13	○つないで，つないで，一つのお話 ○春の河　　小景異情 続けてみよう １　視点のちがいに着目して読み，感想をまとめよう ・帰り道 ○地域の施設を活用しよう ○漢字の形と音・意味 ○春のいぶき	11
5	○話し方や聞き方から伝わること ○漢字の広場① ２　筆者の考えをとらえて，自分の考えを発表しよう ○思いやりのデザイン 　アップとルーズで伝える ○カンジーはかせの都道府県の旅１	19	２　文章の要旨をとらえ，自分の考えを発表しよう ○見立てる ○言葉の意味が分かること ○和語・漢語・外来語	15	○聞いて，考えを深めよう ○漢字の広場 ２　筆者の主張や意図をとらえ，自分の考えを発表しよう ・笑うから楽しい ・時計の時間と心の時間 ・【情報】主張と事例 ○話し言葉と書き言葉	15
6	○お礼の気持ちを伝えよう ○漢字の広場② ３　場面の様子をくらべて読み，感想を書こう ○一つの花 ○つなぎ言葉のはたらきを知ろう ○短歌・俳句に親しもう（一）	20	○日常を十七音で ○古典の世界（一） ○みんなが過ごしやすい町へ	14	○たのしみは ○文の組み立て ○天地の文 ○【情報】情報と情報をつなげて伝えるとき ○私たちにできること	17
7	○アンケート調査のしかた ○カンジーはかせの都道府県の旅２ ○夏の楽しみ ○ランドセルは海をこえて	22	○同じ読み方の漢字 ○作家で広げるわたしたちの読書 ○カレーライス	9	○夏のさかり ○本は友達・私と本・森へ	7
9	○忘れもの　　ぼくは川 ○あなたなら，どう言う ○パンフレットを読もう ○いろいろな意味をもつ言葉 ○漢字の広場③	12	○からたちの花 ○どちらを選びますか ○新聞を読もう ○敬語 ３　物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう ○たずねびと	14	○せんねん　まんねん ○いちばん大事なものは ○利用案内を読もう ○熟語の成り立ち ○漢字の広場	9
10	４　気持ちの変化を読み，考えたことを話し合おう ○ごんぎつね ○秋の楽しみ ○クラスみんなで決めるには ○漢字の広場④	25	○漢字の読み方と使い方 ○よりよい学校生活のために ４　資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書こう ○固有種が教えてくれること	14	３　作品の世界をとらえ，自分の考えを書こう ・やまなし ・【資料】イーハトーヴの夢 ○言葉の変化 ○秋深し ○みんなで楽しく過ごすために ○【コラム】伝えにくいことを伝える	15
11	５　中心となる語や文を見つけて要約し，調べたことを書こう ○世界にほこる和紙 ○百科事典での調べ方　伝統工芸のよさを伝えよう ○慣用句 ○短歌・俳句に親しもう（二） ○漢字の広場⑤	22	○グラフや表を用いて書こう ○古典芸能の世界　語りで伝える ○カンジー博士の暗号解読 古典の世界（二）	11	○漢字の広場 ４　表現の工夫をとらえて読み，それをいかして書こう ・『鳥獣戯画』を読む ・【情報】調べた情報の用い方 ・日本文化を発信しよう ○古典芸能の世界―演じて伝える ○カンジー博士の漢字学習の秘伝 ○漢字の広場	15
12	６　登場人物の変化を中心に読み，物語をしょうかいしよう ○プラタナスの木 ○感動を言葉に ○冬の楽しみ ○野原の仲間になって ○冬の風景	19	５　伝記を読み、自分の生き方について考えよう ○やなせたかし　アンパンマンの勇気 ○あなたは、どう考える	12	５　伝統文化を楽しもう ・狂言　柿山伏 ・「柿山伏」について ○大切にしたい言葉 ○漢字の広場 ○冬のおとずれ	13
1	○自分だけの詩集を作ろう ○熟語の意味 ○漢字の広場⑥ ７　きょうみをもったところを中心にしょうかいしよう ○ウナギのなぞを追って	19	○生活の中で詩を楽しもう ○方言と共通語 ６　事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう ○想像力のスイッチを入れよう ○複合語	13	○詩を朗読してしょうかいしよう ○仮名の由来 ６　筆者の考えを読み取り，社会と生き方について話し合おう ・メディアと人間社会 ・大切な人と深くつながるために ・【資料】プログラミングで未来を創る ○漢字を正しく使えるように ○【コラム】覚えておきたい言葉	11
2	○つながりに気をつけよう ○つながりに気をつけよう ○もしものときにそなえよう ○調べて話そう，生活調査隊	25	○伝わる表現を選ぼう ○この本、おすすめします ○提案しよう、言葉とわたしたち	16	○人を引きつける表現 ○思い出を言葉に ○今，私は，ぼくは	16
3	○まちがえやすい漢字 ６　読んで感じたことをまとめ，伝えよう ○初雪のふる日	10	○日本語の表記 ７　すぐれた表現に着目して読み、物語のみりょくをまとめよう ○大造じいさんとガン	9	○漢字の広場 ７　登場人物の関係をとらえ，人物の生き方について話し合おう ・海の命 ○中学校へつなげよう ○生きる ○今，あなたに考えてほしいこと	11
	総授業時数	210	総授業時数	140	総授業時数	140

保護者の皆様へ	言語の力をは育むための元になる教科が国語です。記録，説明，批評，論述，討論などの活動を学年に応じて取り組みます。この活動を行うためには「話す・聞く」ができていることが条件です。学校では様々な教育活動を通して指導しますが，家庭でも「話をしっかり聞く」「自分の言いたいことをはっきり伝える」などを心がけてください。音読の家庭学習では，サインなどを書いていただき，励ましの言葉をかけてあげて下さい。また、「ていねいに書く」ことも、基礎学力定着のためには大切なことです。やり直しをさせながらていねいに書く力をつけさせていますので，子どもたちのノートなどを時々見てあげて下さい。